

九州大学

ユニバーシティ・アイデンティティ

デザインマニュアル

このマニュアルは、2006 年度に整備された九州大学のビジュアル・アイデンティティ活用のためのガイドラインをまとめたものです。次の 3 部構成にしたがって、基本的なしくみ、運用の考え方やルールを解説しています。

1 基本要素

2 基本要素の展開

3 アプリケーション

マニュアルは、今後、運用の過程で必要となった項目を順次補足していく予定です。そこで、最新版を常に下記よりダウンロードできるようにします。

www.kyushu-u.ac.jp/ui/manual.zip

また、UI についてのお問い合わせは、九州大学広報室まで。

koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



シンボル

松を図案化した九州大学のシンボルの歴史は 1949 年にさかのぼります。同年、学生パッチの図案公募が行われ、70 人の学生から 153 点の応募がありました。図案審査にあたっては、学校側、学生側同数の委員からなる審査会を開いて検討し、当時農学部農業土木学科 3 年だった宗好秀氏の案が採択されました。こうして、1950 年 2 月 10 日から使用されることになりました。応募作品の題材は、松を図案化したものが多かったのですが、これは当時大学周辺、病院地区から箱崎地区まで一面に松原が広がっていたことによります。

現在のデザインは、この伝統的なシンボルをより使いやすく、より現代にマッチしたかたちにリデザインし、2004 年に商標登録を行い、正式シンボルとして使用しています。



ロゴタイプ

ロゴタイプは、シンボルの形状にあわせて制作しました。九州大学のシンボルと併用する書体は、常にこのロゴタイプを用います。

九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

シンボルロゴの要素

シンボルロゴは「シンボル」と「ロゴタイプ」の2つの要素から構成されます。組み合わせは厳密に定められています。

■シンボル

松葉をかたどった円形のマークを「シンボル」と呼びます。



■ロゴタイプ

「九州大学」「KYUSHU UNIVERSITY」の文字をロゴタイプと言います。和文と英文があり、和文はシンボルの形状に合わせてオリジナルの書体が制作されています。英文は和文に合わせて swift という書体が指定されています。

九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

■シンボルロゴ

シンボルとロゴタイプの組み合わせを「シンボルロゴ」と呼びます。シンボルロゴには全部で5つのタイプがあります。



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



九州大学



KYUSHU
UNIVERSITY



九州大学



KYUSHU UNIVERSITY

5 タイプのシンボルロゴ

5 タイプのシンボルロゴは、それぞれ十分検討したうえでシンボルとロゴを組み合わせています。原則として、これ以外のやり方で、シンボルとロゴタイプを組み合わせることはできません。

天地方向の組み合わせ

シンボルと和文ロゴタイプ、
および英文ロゴタイプを天地方向に組み合わせたタイプ

和
文
+
英
文



左右方向の組み合わせ

なし

シンボルと和文ロゴタイプを
天地方向に組み合わせたタイプ

和
文



シンボルと和文ロゴタイプを
左右方向に組み合わせたタイプ



シンボルと英文ロゴタイプを
天地方向に組み合わせたタイプ

英
文



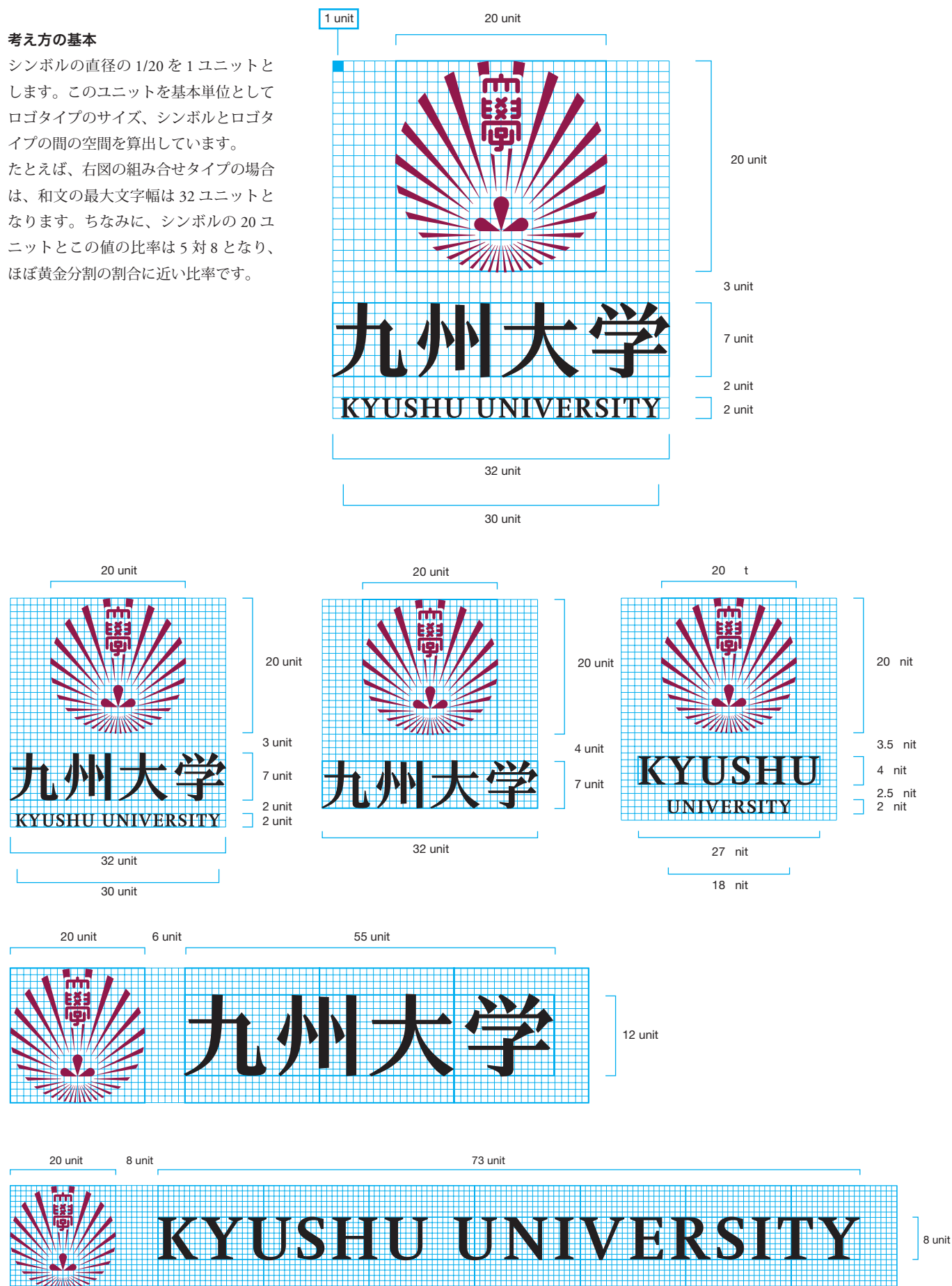
KYUSHU UNIVERSITY

シンボルロゴの割り出し図

考え方の基本

シンボルの直径の 1/20 を 1 ユニットとします。このユニットを基本単位としてロゴタイプのサイズ、シンボルとロゴタイプの間の空間を算出しています。

たとえば、右図の組み合わせタイプの場合は、和文の最大文字幅は 32 ユニットとなります。ちなみに、シンボルの 20 ユニットとこの値の比率は 5 対 8 となり、ほぼ黄金分割の割合に近い比率です。



組み合わせタイプの基本的考え方と用法

シンボルと和文ロゴタイプ、英文ロゴタイプを天地方向に組み合わせたタイプ

- もっともフォーマルなタイプ
- どの用途でも使用できる
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



シンボルと和文ロゴタイプを天地方向に組み合わせたタイプ

- ややフォーマルなタイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



シンボルと英文ロゴタイプを天地方向に組み合わせたタイプ

- ややフォーマルなタイプ
- 主に英文ドキュメントで使用
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



シンボルと和文ロゴタイプを左右方向に組み合わせたタイプ

- 汎用タイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 左右に寄せた配置が適切
- 部局などの名称と組み合わせて使用できる



シンボルと英文ロゴタイプを左右方向に組み合わせたタイプ

- 汎用タイプ
- 主に英文ドキュメントで使用
- 左右に寄せた配置が適切
- 部局などの名称と組み合わせて使用できる



UI カラー

九州大学を象徴する色を「UI カラー」として定めています。シンボルを始め、レイアウトなどに、UI カラーを効果的に使うことにより「九州大学らしさ」を強調することができます。



印刷指定色（特色）	DIC230
印刷基本 4 色掛け合わせ	C35 ／ M100 ／ Y50 ／ K35
3M カラーシート	Nocs51-02
マンセル色表	10RP3/12

UI カラーのシンボルロゴへの適用

シンボルに UI カラーを用い、ロゴタイプに黒を用いる展開が基本となります。単色の場合には黒、UI カラー、その他の色彩を適用できます。

UI カラーと黒の 2 色を用いた基本配色



単色の展開



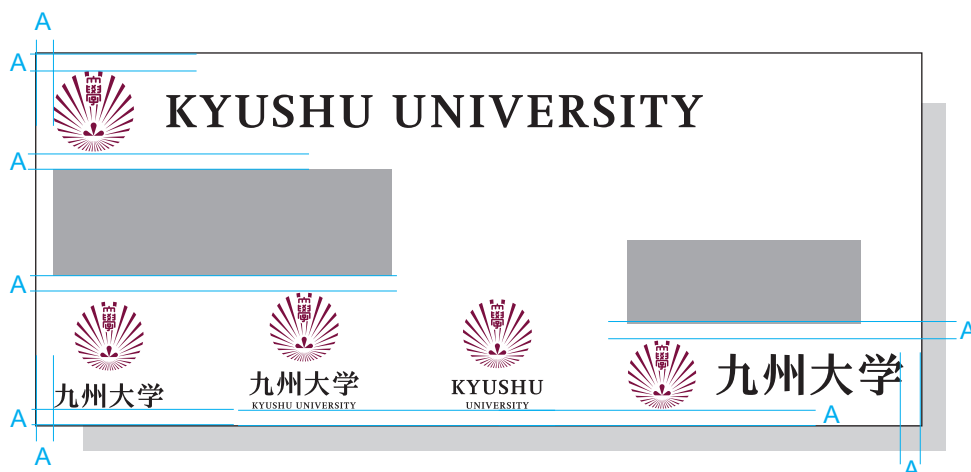
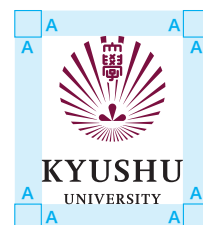
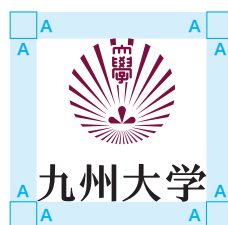
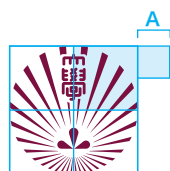
シンボルロゴの配置について

空間が限られているなどの制約のある例外を除き、シンボルロゴは、余裕のある空間に配置するとより効果的です。シンボルロゴの配置にあたっては、シンボルロゴへの他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素、紙面の端との間に最小限確保すべき余白を規定しています。

このようにシンボルロゴを独立させて配置することを「アイソレーション」と言います。アイソレーションのルールは下記の説明のとおりですが、利便性のために、最小限確保すべき周囲の空間を含んだシンボルロゴのデータを提供しています。このデータを画像や文字などを重ねずに使用すれば、正しく配置されます。

ただし、部局などの名称と組み合わせる場合には、この規定は適用されません。

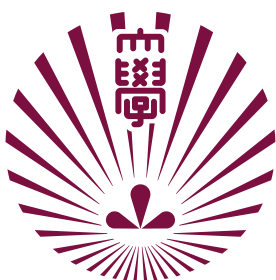
アイソレーションの仕組みは、下図のとおり、シンボルの直径の4分の1を最小限必要な余白（A）として算出しています。



シンボルロゴが小さい場合

シンボルロゴをあまり小さく用いると、見づらくなってしまいます。そこで、小サイズ用のシンボルを別に用意し、以下のように定めたルールによってシンボルロゴを使い分けます。

標準シンボル



小サイズ用シンボル



サイズを小さくしても可視性を保てるように、特別に「大学」の文字の線を細くデザインしています。

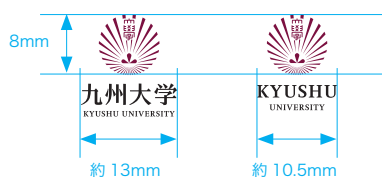
「小サイズ」の規定

シンボルの直径が 10mm 以下の場合、小サイズ用シンボルで構成されたシンボルロゴ（小）を使います。

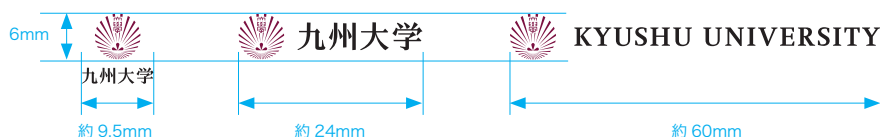


最小サイズ

シンボルの「大学」の文字の可読性、および英文の可読性を考慮して、標準的な印刷を想定した場合のシンボルロゴの最小使用サイズを以下のように定めています。DTP プリンタでの出力、インターネットの HP など解像度の低い使用環境では、適宜可視性、可読性を個別に考慮する必要があります。



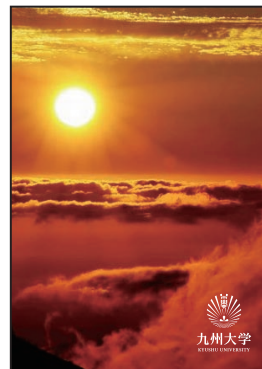
英文の最低限の可読性に配慮



シンボルロゴの背景について

シンボルロゴを写真や模様や色のついた背景の上に配置するときは、なるべく薄い色で無地に近いところに来るようにします。以下に例をいくつか紹介します。

シンボルロゴの背景色は、シンボルロゴのカラーに影響を与えないカラーを選びます。右の事例は無彩色です。



背景色が UI カラーの場合は白抜きが適切です。



背景色が濃い色彩の場合は白抜きが適切です。



パターンの入った背景にシンボルロゴを配置するときには、なるべく無地に近いスペースを使用します。また下地のパターンのコントラストを下げるなどの工夫も有効です。

写真の上にシンボルロゴを置くときは、無地に近いスペースがちょうどシンボルロゴの背景になるようにレイアウトします。また、シンボルロゴの背景にあたる部分のコントラストを下げるなどの工夫も有効です。濃い色調の写真の場合、シンボルロゴは単色が適切です。



各部局のシンボルとの組み合わせ

各部局が独自のシンボルを使用する場合は、九州大学のシンボルは用いず、ロゴタイプのみを表記し、その下のレベルに部局シンボルと部局名などを併記します。この場合、九州大学のシンボルロゴは常に左右方向の組み合わせを用います。また、配置のルールは下記のとおりですが、基本的なルールはシンボルとそれを示す文字を常に近くに置くことです。

部局の名称や住所などの文字は、原則として、小塚ゴシック、ヒラギノゴシック、MSゴシックなどの代表的なゴシック体から任意のものを選び、部局のシンボルと組み合わせます。

■組み合わせ用に用いるシンボルロゴのタイプ：左右組み合わせタイプ



■縦に表記する場合の事例

■部局などが固有のシンボルを有さない場合



九州大学

大学院人文科学研究院
大学院人文科学府
文学部



九州大学

教育学部



九州大学

大学院農学研究院
大学院生物資源環境学府
農学部

■部局などが固有のシンボルを有する場合

九州大学



大学院医学研究院
大学院医学系学府
医学部

九州大学



大学院総合理工学研究院
大学院総合理工学府

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部

■横に表記する場合の事例

■部局などが固有のシンボルを有さない場合



九州大学

大学院人文科学研究院
大学院人文科学府
文学部



九州大学

教育学部

■部局などが固有のシンボルを有する場合

九州大学



大学院医学研究院
大学院医学系学府
医学部

九州大学



大学院総合理工学研究院
大学院総合理工学府

印刷物におけるシンボルロゴの展開の基本的考え方

■和文と英文

A 和文広報誌など

5 タイプのシンボルロゴのうち、以下の3つのタイプのシンボルロゴを用います。



B 英文広報誌など

5 タイプのシンボルロゴのうち、英文専用の以下の2つのタイプを適宜用います。



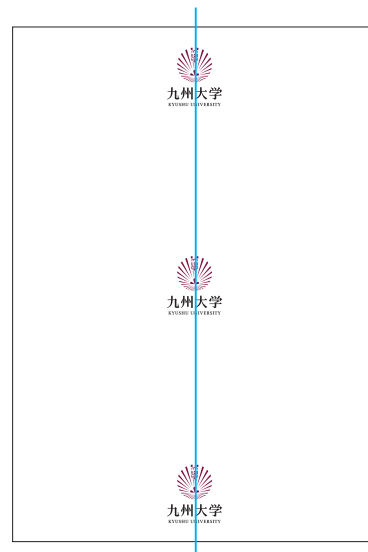
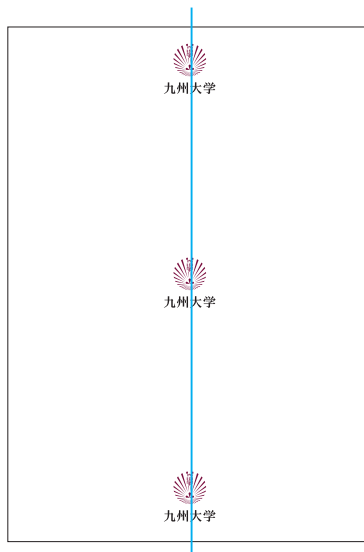
KYUSHU UNIVERSITY



■天地組み合わせタイプと左右組み合わせタイプのシンボルロゴの使い分け（推奨）

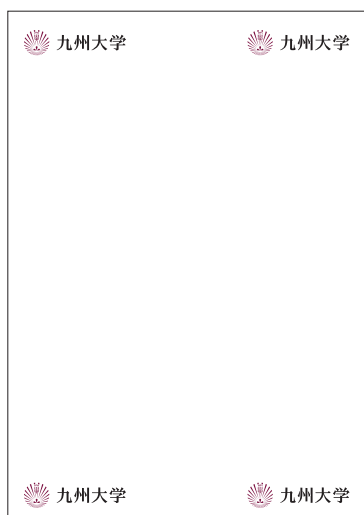
A 天地組み合わせタイプのシンボルロゴ

天地組み合わせタイプのシンボルロゴは、左右センターに配置するレイアウトに適しています。



B 左右組み合わせタイプのシンボルロゴ

左右組み合わせタイプのシンボルロゴは、左右のいずれかに寄せたレイアウトに適しています。



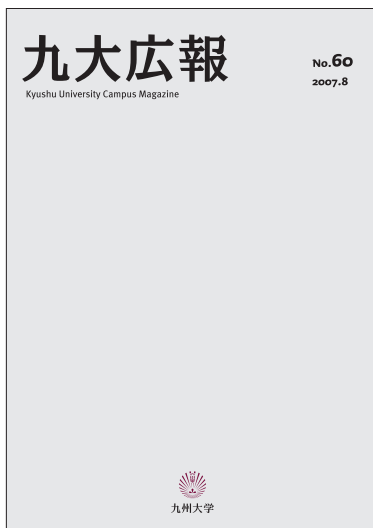
印刷物におけるシンボルロゴの展開事例

「九大広報」を事例に、シンボルロゴの展開の考え方について説明します。九大広報の表紙には、かならず和文用のシンボルロゴのいずれかのタイプを記載します。表紙のデザインによって、二色構成、単色構成いずれでもかまいません。

天地組み合わせタイプのシンボルロゴでも次の事例のように罫線などの工夫によって左右のいずれかに寄せたレイアウトも可。

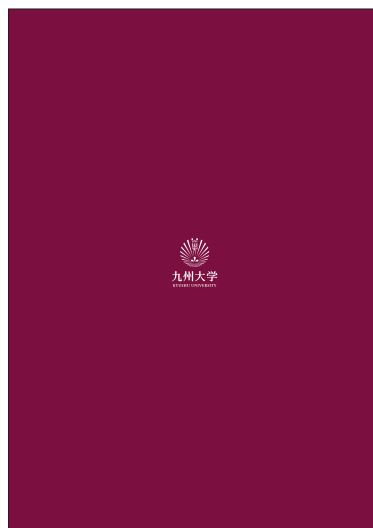
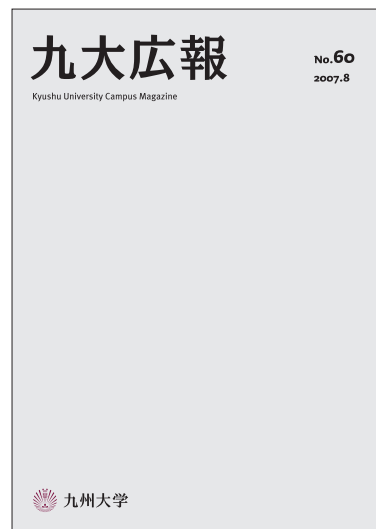
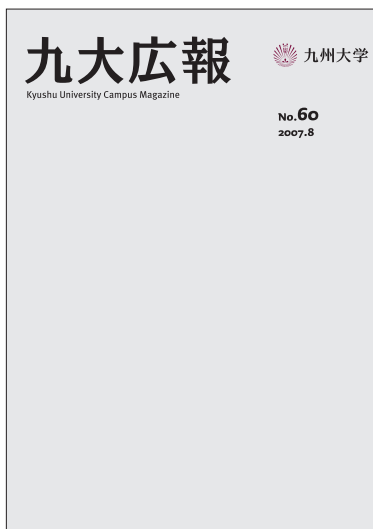
A 天地組み合わせタイプのシンボルロゴ

天地組み合わせタイプのシンボルロゴは、左右センターに配置するレイアウトに適しています。



B 左右組み合わせタイプのシンボルロゴ

左右組み合わせタイプのシンボルロゴは、左右のいずれかに寄せたレイアウトに適しています。



表紙の裏面のように、掲載する情報が少ない場合には、天地組み合わせタイプのシンボルロゴを中央に配置することが望ましい。

封筒、レターヘッド、名刺

以下のシステムで組織名称との組み合わせを規定します。また、封筒、レターヘッドは和英併記、英文のみの場合について規定しています。

カテゴリー

基本的用法（和英併記の場合、事例：長 3 封筒）

■カテゴリー 1

大学本部

九州大学シンボルロゴと住所を組み合わせる。

英文にはロゴを使用する。



■カテゴリー 2

部局（研究院、学府、学部）

カテゴリー 2a

固有のシンボルを持たない場合

九州大学シンボルロゴと研究院、学府、学部の組織名称とを組み合わせる。

英文にはロゴを用いない。

研究院、学府、学部の 3 つの組織名称を組み合わせた場合、大学院のみの組織名称の場合など、組織名称の数によって、文字の大きさを調整する必要がある。



カテゴリー 2b

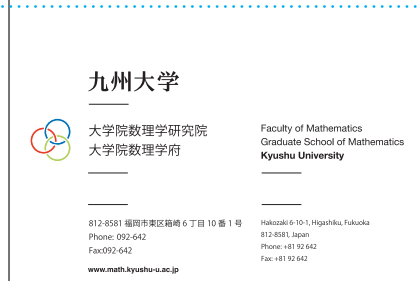
固有のシンボルを持つ場合

九州大学のロゴタイプと研究院、学府、学部の組織名称とを組み合わせる。

九州大学のシンボルは用いず、部局のシンボルを用いる。

英文にはロゴを用いない。

研究院、学府、学部の 3 つの組織名称を組み合わせた場合、大学院のみの組織名称の場合など、組織名称の数によって、文字の大きさを調整する必要がある。



封筒 -1

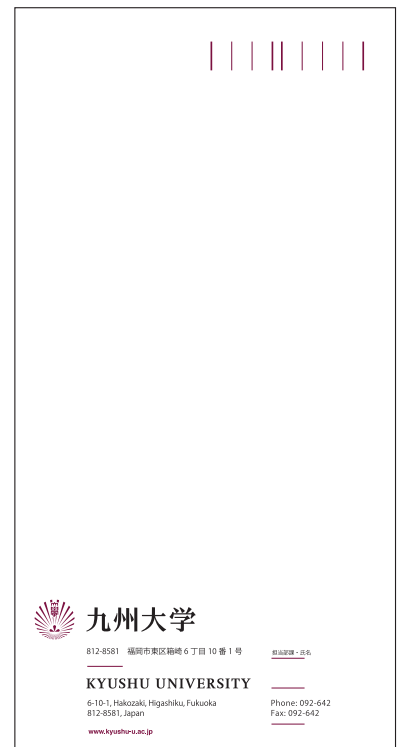
カテゴリー 1

大学本部の事例

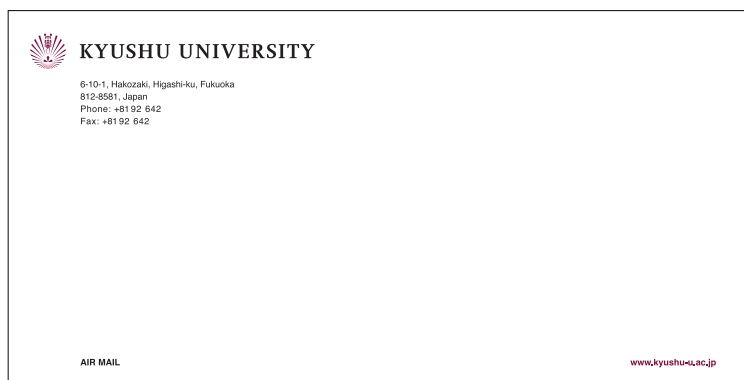
角 2 封筒



長 3 封筒



英文封筒



封筒 -2

カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：研究院、学府、学部 の 3 つの組織名称を記載する場合の事例

角 2 封筒





九州大学

大学院人文科学研究院
大学院人文科学府
文学部

担当部課・氏名

812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
Phone: 092-642-2773
Fax: 092-642-2778

www.it.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Humanities
Graduate School of Humanities
School of Humanities
Kyushu University

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka, 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92-6422778

長 3 封筒





九州大学

大学院人文科学研究院
大学院人文科学府
文学部

812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 番 1 号
Phone: 092-642
Fax: 092-642
www.it.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Humanities
Graduate School of Humanities
School of Humanities
Kyushu University

Hakozaki 6-10-1, Higashi-ku, Fukuoka
812-8581, Japan
Phone: +81 92 642
Fax: +81 92 642

英文封筒



KYUSHU UNIVERSITY

Faculty of Humanities
Graduate School of Humanities
School of Humanities

6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581 Japan
Phone: 092-642
Fax: 092-642

AIR MAIL

www.it.kyushu-u.ac.jp

封筒 -3

カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：組織名称を 1 つだけ記載する場合の事例

角 2 封筒





九州大学

大学院言語文化研究院

担当部課・氏名

810-8560 福岡市中央区六本松 4 丁目 2 番 1 号
Phone: 092-726-4555
Fax: 092-726-4511
www.flc.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Languages and Cultures
Kyushu University

4-2-1, Ropponmatsu, Chuo-ku, Fukuoka, 810-8560, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92-642-2778

長 3 封筒





九州大学

大学院言語文化研究院

810-8560 福岡市中央区六本松
4 丁目 2 番 1 号
Phone: 092-726-4555
Fax: 092-726-4511
www.flc.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Languages and Cultures
Kyushu University

4-2-1, Ropponmatsu, Chuo-ku, Fukuoka
810-8560, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92 642 2778

英文封筒



KYUSHU UNIVERSITY

Faculty of Languages and Cultures

4-2-1, Ropponmatsu, Chuo-ku, Fukuoka, 810-8560, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92 642 2778

AIR MAIL

www.flc.kyushu-u.ac.jp

封筒 -4

カテゴリ 2b

固有のシンボルを持っている部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

角2封筒





九州大学
大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部

担当部課・氏名

815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号
Phone: 092-553
Fax: 092-553

www.design.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design
Kyushu University

Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka, Japan, 815-8540
Phone: +81 92 553
Fax: +81 92 553

長3封筒





九州大学
大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部

815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号
Phone: 092-553
Fax: 092-553

www.design.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design
Kyushu University

Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka
Japan, 815-8540
Phone: +81 92 553
Fax: +81 92-553

英文封筒



KYUSHU UNIVERSITY
Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design

4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka, 815-8540, Japan
Phone: +81 92 553 4500
Fax: +81 92 553 4501

www.design.kyushu-u.ac.jp

AIR MAIL

封筒 -5

カテゴリ 2b

固有のシンボルを持っている部局：2つの組織名称を記載する場合の事例

角 2 封筒





九州大学

大学院数理学研究院
大学院数理学府

担当部課・氏名

812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
Phone: 092-642
Fax: 092-642

www.math.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Mathematics
Graduate School of Mathematics
Kyushu University

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka, 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642
Fax: +81 92-642

長 3 封筒





九州大学

大学院数理学研究院
大学院数理学府

812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 第 1 号
Phone: 092-642
Fax: 092-642
www.math.kyushu-u.ac.jp

Faculty of Mathematics
Graduate School of Mathematics
Kyushu University

Hakozaki 6-10-1, Higashiku, Fukuoka
812-8581, Japan
Phone: +81 92 642
Fax: +81 92-642

英文封筒



KYUSHU UNIVERSITY

Faculty of Mathematics
Graduate School of Mathematics

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka, 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642
Fax: +81 92-642

www.design.kyushu-u.ac.jp

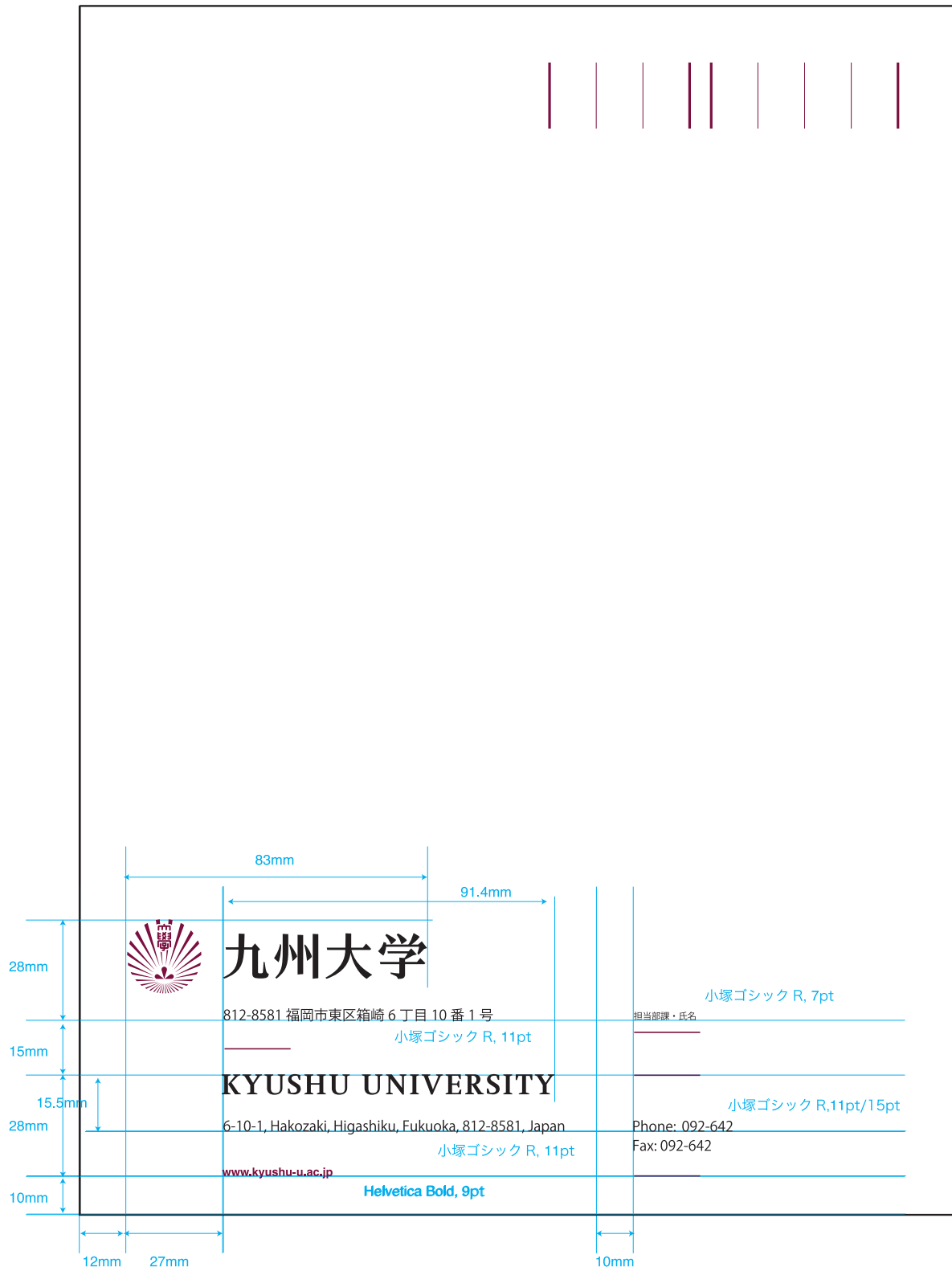
封筒 -6

■カテゴリー 1

角 2 封筒割り出し図（下図は実寸の 60%に縮小）

※表記○ pt/ △ pt は、○ポイントサイズ、行送り△ポイントを指す。

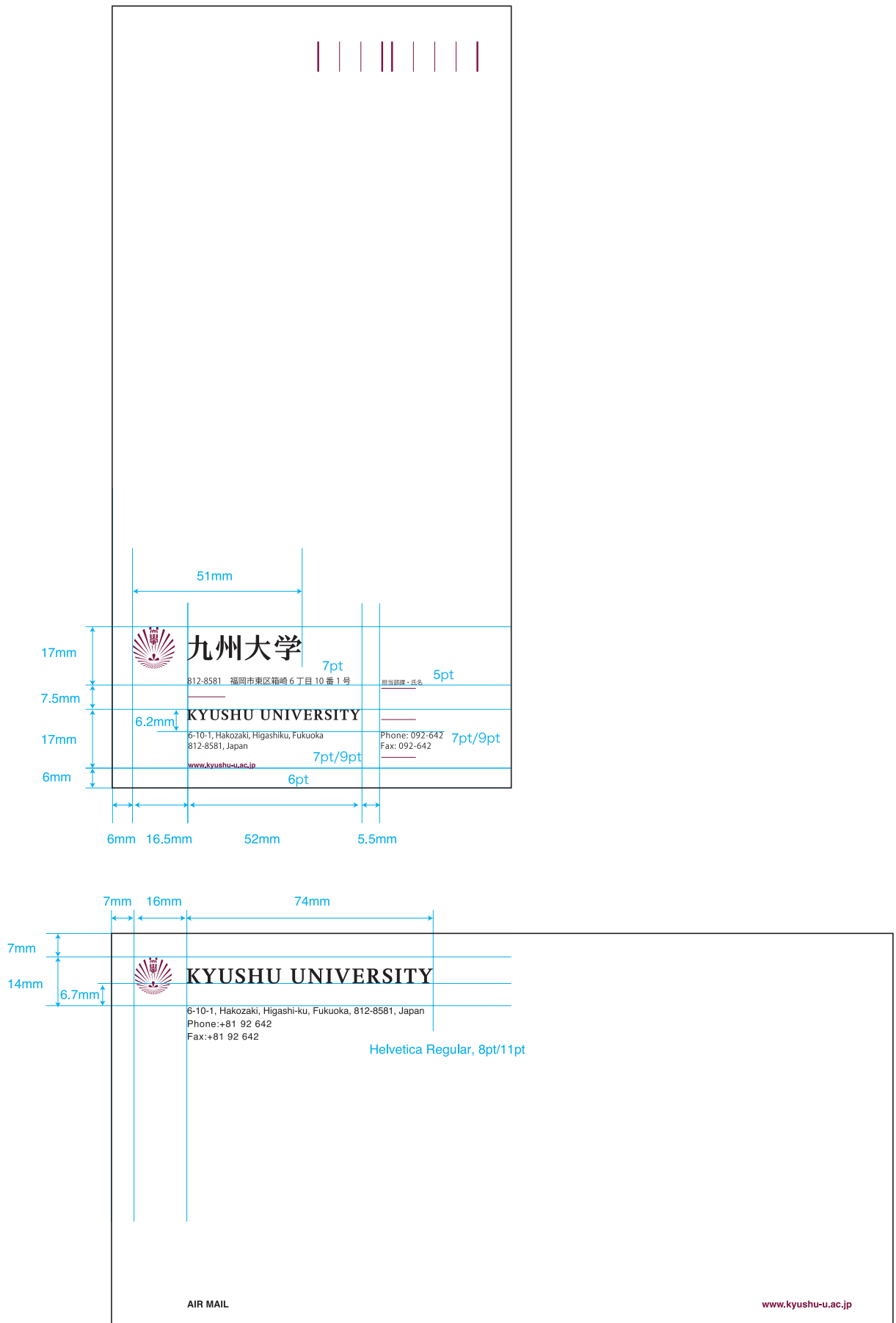
例：9pt/11pt：文字サイズ9ポイント、行送り11ポイント、（以下同様）



封筒 -7

■カテゴリー 1

長3封筒および英文封筒割り出し図（下図は実寸の60%に縮小）



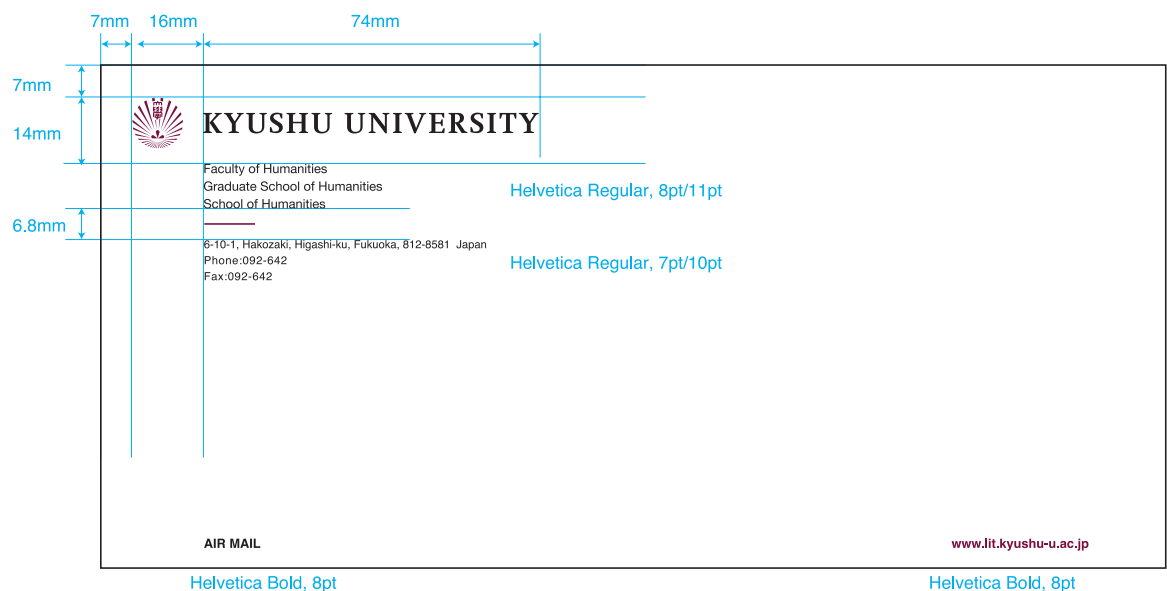
封筒 -8

■カテゴリ 2a

シンボルを持たない部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

角2封筒割り出し図（下図は実寸の60%に縮小）



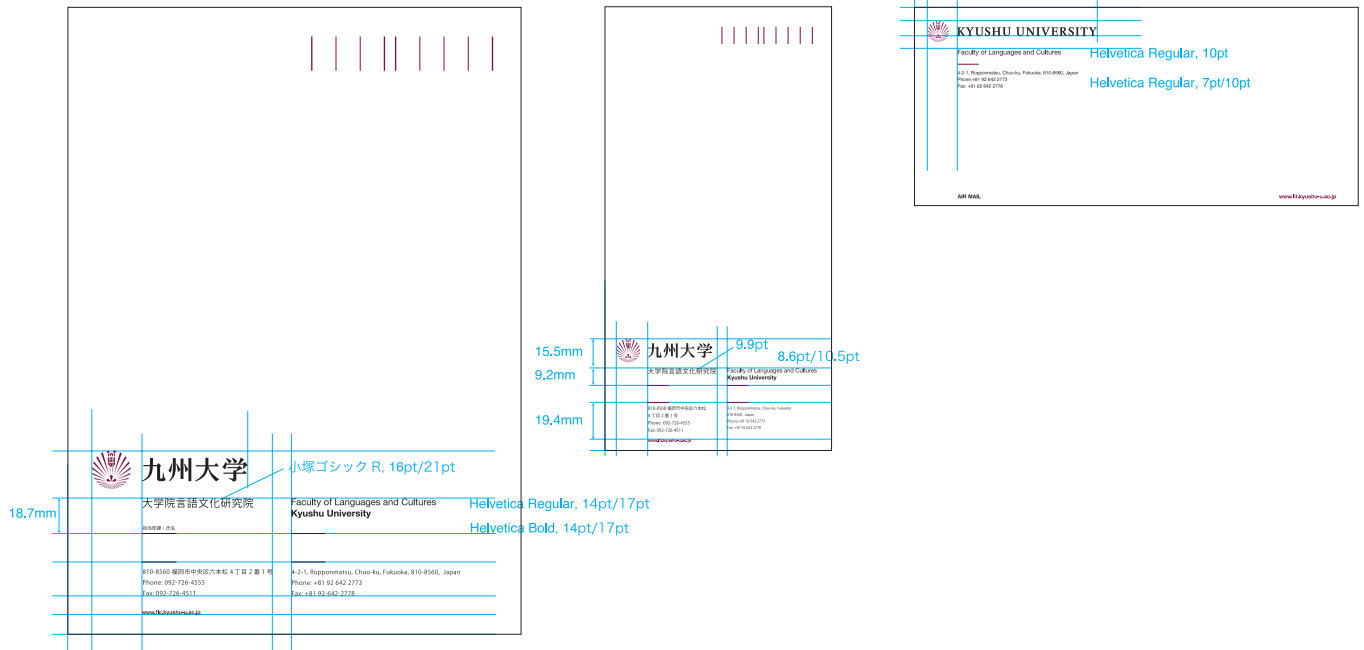


封筒 -10

■カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：1つの組織名称を記載する場合の事例

※封筒 8 ～ 封筒 -9 と同一指定の数値は省略

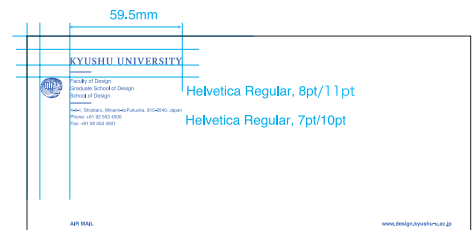
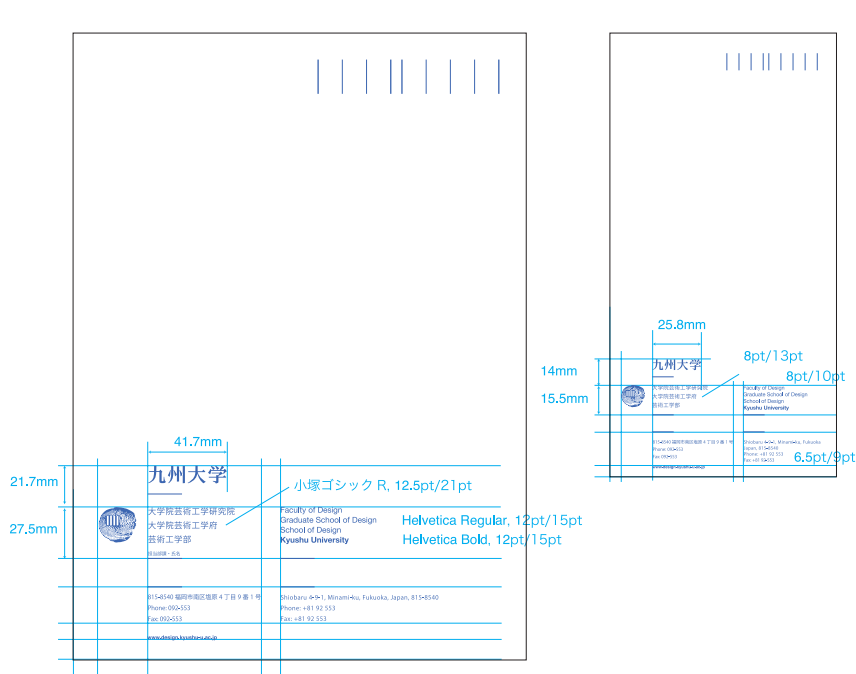


封筒 -11

■カテゴリー 2b

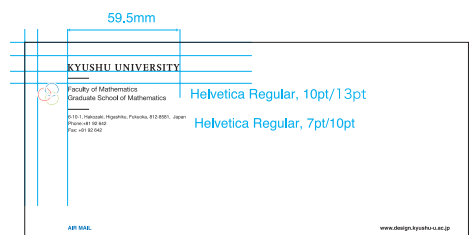
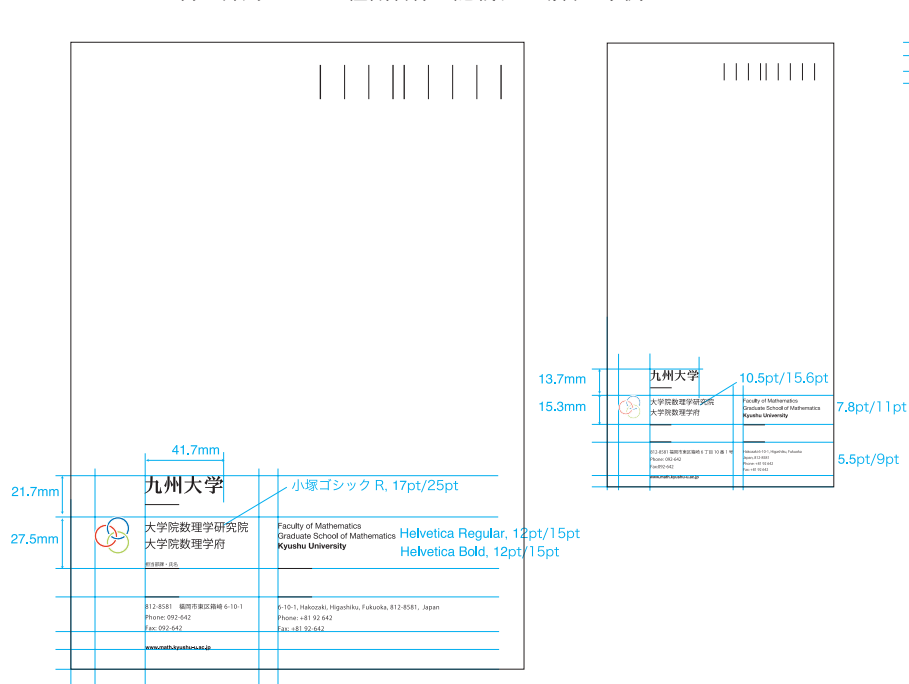
シンボルを持つ部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

※封筒8～封筒-9と同一指定の数値は省略



■カテゴリー 2b

シンボルを持つ部局：2つの組織名称を記載する場合の事例



レターヘッド -1

レターヘッドは、A4 サイズで、和文と英文併記のタイプと、英文のみのタイプを示しています。

シンボルと組織名称の組み合わせの基本的なルールは、封筒の表記に準じています。

■カテゴリー 1：大学本部の事例（和文＋英文、英文のみ）

■英文



KYUSHU UNIVERSITY

6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92 642 2778

■和文＋英文



九州大学

812-8581 福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
Phone: 092-642-2773
Fax: 092-642-2778

KYUSHU UNIVERSITY

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92-642-2778

レターヘッド -2

■カテゴリー 2a：独自のシンボルを持たない部局の事例

■英文

**KYUSHU UNIVERSITY**

Faculty of Humanities
Graduate School of Humanities
School of Humanities

6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581 Japan
Phone:092-642-1234, Fax:092-642-5678

■和文+英文

**九州大学**

大学院人文科学研究院
大学院人文科学府
文学部

812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
Phone:092-642-2773
Fax: 092-642-2778

Faculty of Humanities
Graduate School of Humanities
School of Humanities
Kyushu University

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan
Phone: +81 92 642 2773
Fax: +81 92-642-2778

レターヘッド -3

■カテゴリー 2b：独自のシンボルを持つ部局の事例（和文＋英文、英文のみ）

■英文



KYUSHU UNIVERSITY
 Faculty of Design
 Graduate School of Design
 School of Design
 4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka, 815-8540, Japan
 Phone: +81 92 553
 Fax: +81 92 553

■和文＋英文

九州大学



大学院芸術工学研究院
 大学院芸術工学府
 芸術工学部
 815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1
 Phone: 092-553
 Fax: 092-553

Faculty of Design
 Graduate School of Design
 School of Design
Kyushu University
 Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka, Japan, 815-8540
 Phone: +81 92 553
 Fax: +81 92 553

レターヘッド -4

■割り付け指定

			14pt (5mm)	156pt (55mm)	29pt (10mm)	
				126pt (44,5mm)		35pt (12,5mm)
						42pt (15mm)
				九州大学		
				812-8581 福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号 Phone:092-642-2773 Fax:092-642-2778		36pt (13mm)
				KYUSHU UNIVERSITY		18,5pt (6,5mm)
				6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan Phone: +81 92 642 2773 Fax: +81 92 642-2778		

			126pt (44,5mm)	98,5pt (34,5mm)		
				小塚ゴシック 7pt/11pt	Helvetica 6,5pt/9pt	35pt (12,5mm)
				九州大学	Faculty of Humanities Graduate School of Humanities School of Humanities Kyushu University	42pt (15mm)
				812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 Phone:092-642-2773 Fax:092-642-2778	6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan Phone: +81 92 642 2773 Fax: +81 92 642-2778	9,5pt (3,3mm)
				小塚ゴシック 6pt/9pt	小塚ゴシック 6pt/9pt	

			126pt (44,5mm)	98,5pt (34,5mm)		
				小塚ゴシック 7pt/11pt	Helvetica 6,5pt/9pt	35pt (12,5mm)
				九州大学	Faculty of Design Graduate School of Design School of Design Kyushu University	42pt (15mm)
				815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 Phone:092-553- Fax:092-553-	Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka, Japan, 815-8540 Phone: +81 92 553 Fax: +81 92 553	9,5pt (3,3mm)
				小塚ゴシック 6pt/9pt	小塚ゴシック 6pt/9pt	

				193pt (68mm)		35pt (12,5mm)
						42pt (15mm)
				KYUSHU UNIVERSITY		
				6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581, Japan Phone:092-642 Fax:092-642		
				Helvetica 7,5pt/9,5pt		

				193pt (68mm)		35pt (12,5mm)
						42pt (15mm)
				KYUSHU UNIVERSITY		
				Faculty of Humanities Graduate School of Humanities School of Humanities	Helvetica 7,5pt/9,5pt	36pt (13mm)
				6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581 Japan Phone:092-642-1234, Fax:092-642-5678		
				Helvetica 7,5pt/9,5pt		

				193pt (68mm)		35pt (12,5mm)
						42pt (15mm)
				KYUSHU UNIVERSITY		
				Faculty of Design Graduate School of Design School of Design	Helvetica 8pt/10pt	36pt (13mm)
				4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka, 815-8540, Japan Phone: +81 92 553 4500 Fax: +81 92 553 4501		
				Helvetica 8pt/10pt		

名刺-1

名刺は、組織のアイデンティティを反映させつつ、個人の基本的な好みにも対応できるように、以下の2つのバリエーションを示しています。

■伝統的タイプ

天地組み合わせタイプのシンボルロゴを用いています。横使い、および縦使いの名刺の両方があります。明朝体またはゴシック体が使用できます。オーソドックスで伝統的なイメージを与えるタイプです。

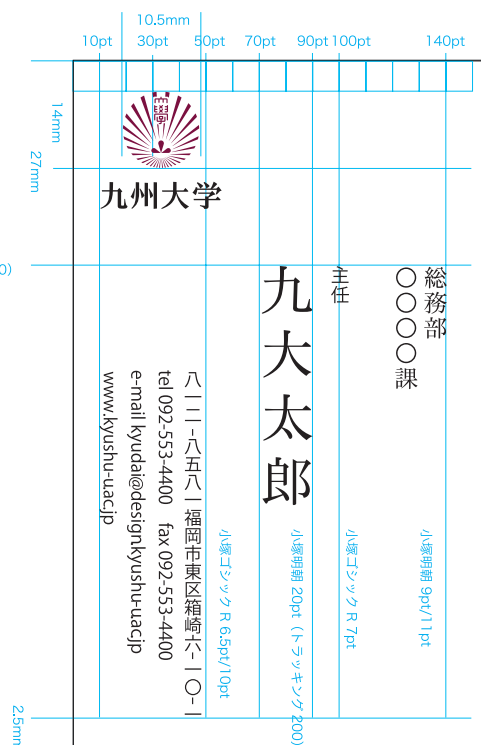
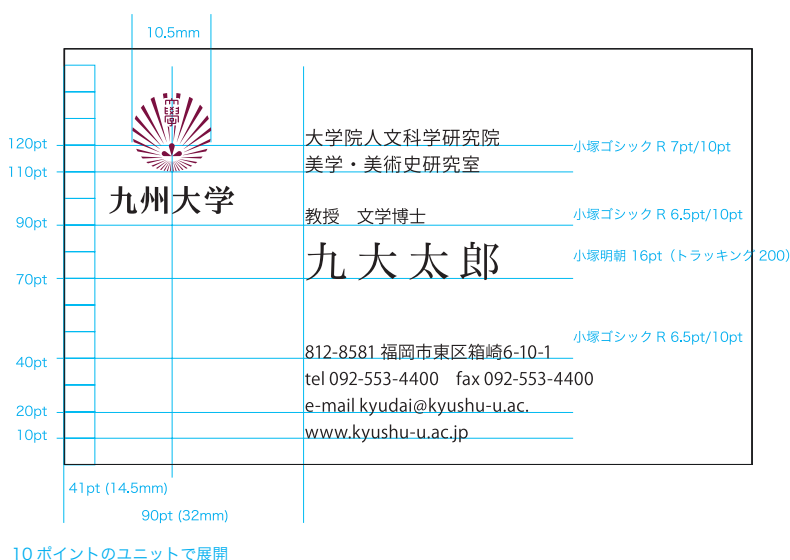
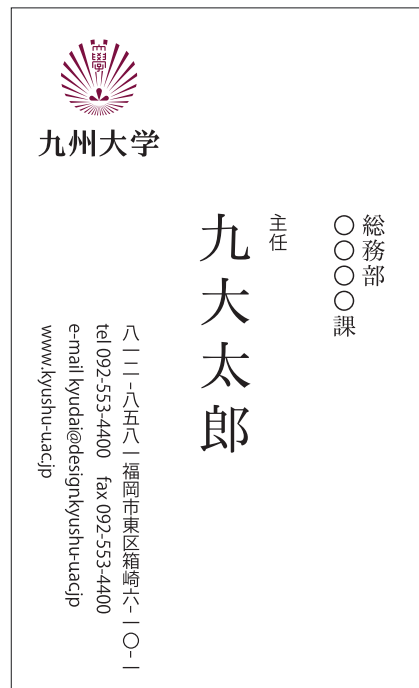
■標準タイプ

封筒と同様に、左右タイプのシンボルロゴをベースに展開しています。横使いのみです。

■伝統的タイプ（横）



■伝統的タイプ（縦）



名刺 -2

■伝統的タイプ（英文）



名刺 -3

■標準タイプ

カテゴリー 1：大学本部の事例



■標準タイプ

カテゴリー 2a：シンボルロゴを持たない部局の事例



10 ポイントのユニットで展開

名刺 -4

■標準タイプ

カテゴリ 2b: シンボルロゴを持つ部署の事例



九州大学
大学院
芸術工学研究院
視覚情報部門

教授

芸工太郎

815-8540 福岡市南区塩原4-9-1
tel: 092-553-4400 fax: 092-553-4400
e-mail: kyudai@design.kyushu-u.ac.jp
www.design.kyushu-u.ac.jp



九州大学
大学院
数理学研究院
数理科学部門
非線形数理

教授

数理一郎

812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号
tel: 092-553-4400 fax: 092-553-4400
e-mail: kyudai@design.kyushu-u.ac.jp
www.math.kyushu-u.ac.jp

10 ポイントのユニットで展開



九州大学
大学院
芸術工学研究院
視覚情報部門

教授

芸工太郎

815-8540 福岡市南区塩原4-9-1
tel: 092-553-4400 fax: 092-553-4400
e-mail: kyudai@design.kyushu-u.ac.jp
www.design.kyushu-u.ac.jp



九州大学
大学院
数理学研究院
数理科学部門
非線形数理

教授

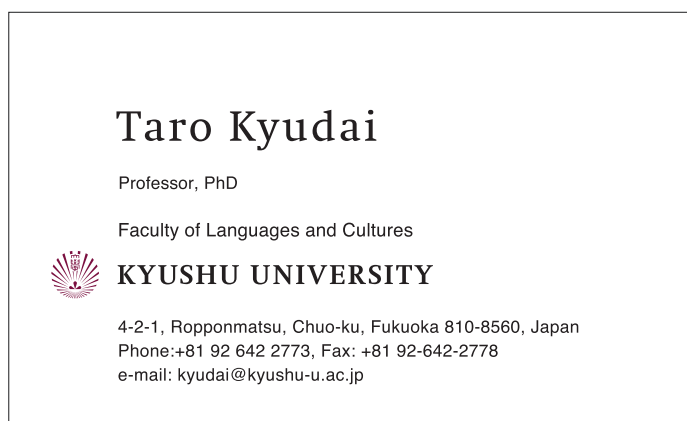
数理一郎

812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号
tel: 092-553-4400 fax: 092-553-4400
e-mail: kyudai@design.kyushu-u.ac.jp
www.math.kyushu-u.ac.jp

名刺 -5

■標準タイプ（英文）

カテゴリー 2a：シンボルロゴを持たない部局の事例

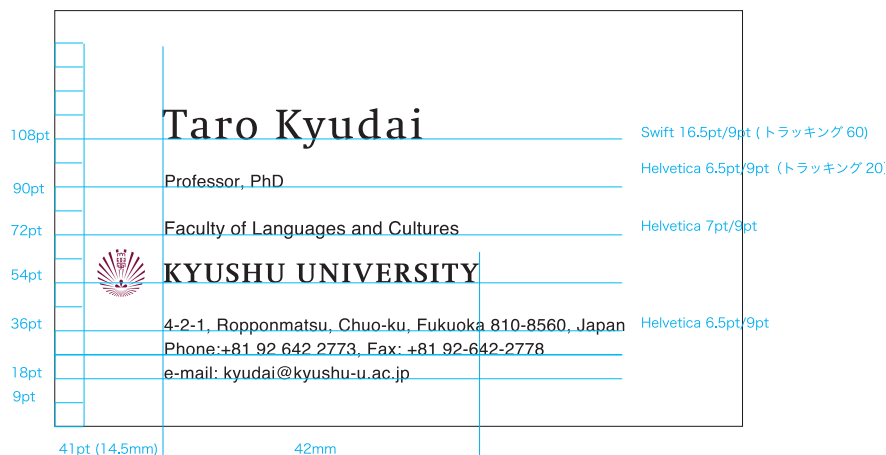


■標準タイプ（英文）

カテゴリー 2b：シンボルロゴを持つ部局の事例



9ポイントのユニットで展開



定期的に刊行される印刷物 -1

九州大学で毎年定期的に刊行される印刷物のうち、1) 大学概要（資料編、写真編）、2) 紀要、報告書、3) 大学案内、4) 学生生活案内を代表的な事例として紹介し、UI の適用ルールの考え方を示します。

■印刷物の分類

印刷物は、主に内容、対象となる読者などの条件によって形式を重視するデザイン（フォーマル）と自由度の高いデザイン（フレキシブル）に分類されます。

この基準に基づいて、以下の基本的分類を行っています。

フォーマル→ 1) 大学概要（資料編、写真編）、2) 紀要、報告書
フレキシブル→ 3) 大学案内、4) 学生生活案内

■分類に適用されるルール

フォーマル／フレキシブルの違いを表すために以下の2つの方法を使用します。

1) 紙面に占める UI カラーの面積の度合いで表現

割合の比率は特に定めませんが、面積が大きいほどフォーマルとなります。

フォーマル ← → フレキシブル

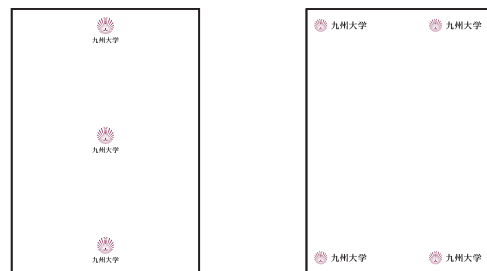


2) シンボルロゴのタイプと配置

フォーマル：天地組み合わせタイプ、左右センターに配置

フレキシブル：左右組み合わせタイプ、左右に寄せた配置

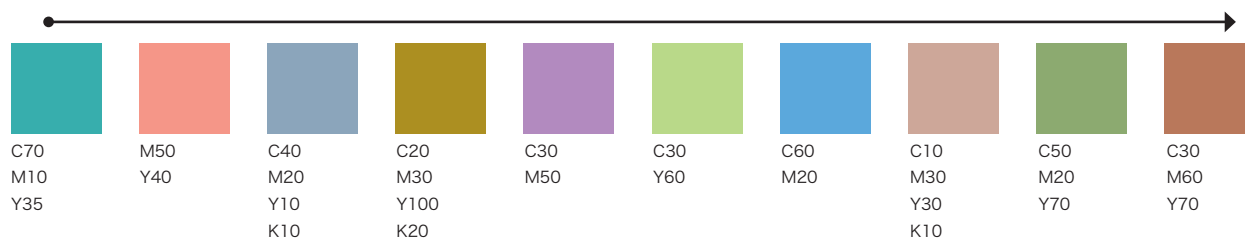
フォーマル ← → フレキシブル



■その他

1) 年度カラーシステムの提案

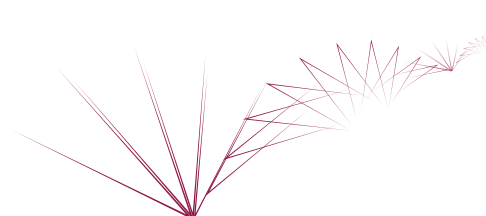
UI カラーのほかに、定期刊行される印刷物に限って、1) 印刷物相互に関連性を与えること、2) 2色印刷の場合における色彩計画の基準となること、以上の2点を目的として、10年単位で循環する以下の年度カラーシステムを提案します。2色印刷の場合には、近似した特色を用います。



2) 松をモチーフとしたビジュアルの使用（推奨）

イラストレーションなどで、特に特定のモチーフがない場合には、松をモチーフとしたビジュアルを用いると UI の観点から効果的です。

松葉の幾何学的パタン



松葉の写真画像表現



松ぼっくりを被写体に



定期的に刊行される印刷物 -2

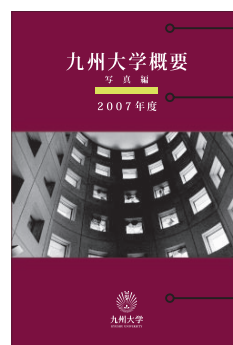
1) 大学概要（資料編、写真編）、2) 紀要、報告書、3) 大学案内、4) 学生生活案内の一覧

大学概要

■フォーマル

■4色印刷

ビジュアル：
松をモチーフ



地色：UIカラーを全面

帯：年度カラー

シンボルロゴ：天地組み合わせタイプ、左右センター揃え

紀要・報告書

■フォーマル

■2色印刷

地色：
年度カラーを全面



シンボルロゴ：天地組み合わせタイプ、左右センター揃え

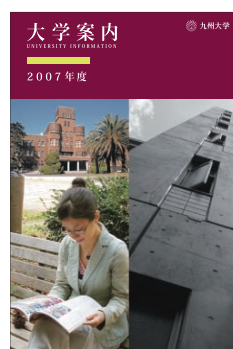
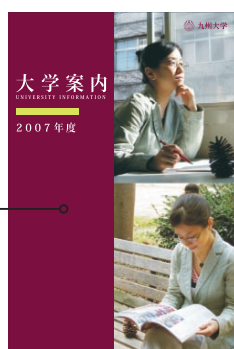


大学案内

■フレキシブル

■4色印刷

地色：
UIカラーを部分的に使用



シンボルロゴ：
左右組み合わせタイプ、右揃え

帯：年度カラー

ビジュアル：
松をモチーフ

学生生活案内

■フレキシブル

■2～4色印刷

ビジュアル：
松をモチーフ



帯：年度カラー

ビジュアル：学生作品

シンボルロゴ：
左右組み合わせタイプ、左揃え



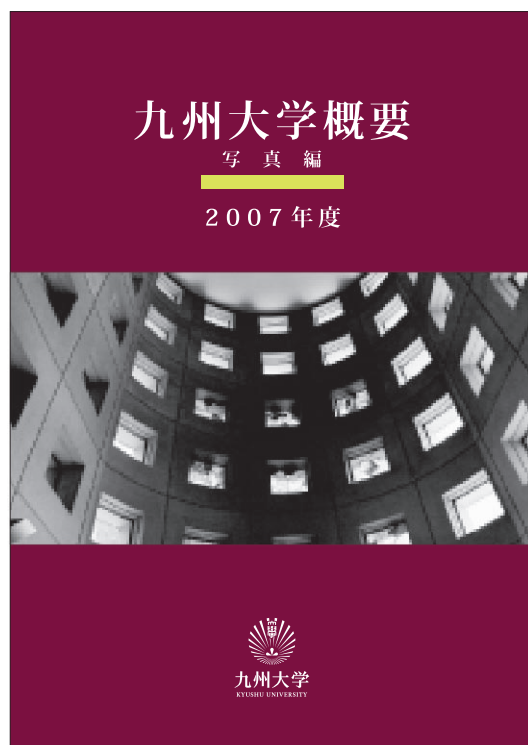
定期的に刊行される印刷物 -3

■大学概要（資料編、写真編）

資料編



写真編



■ 紀要・報告書

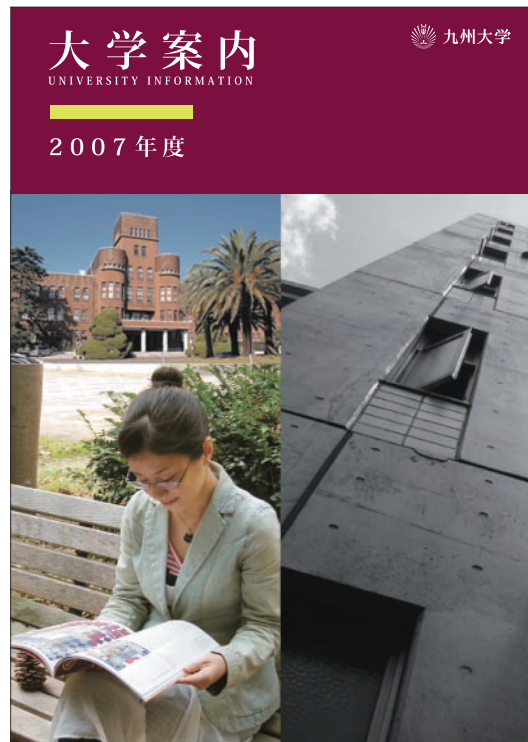
※表 1 と表 4

※表 1 と表 4

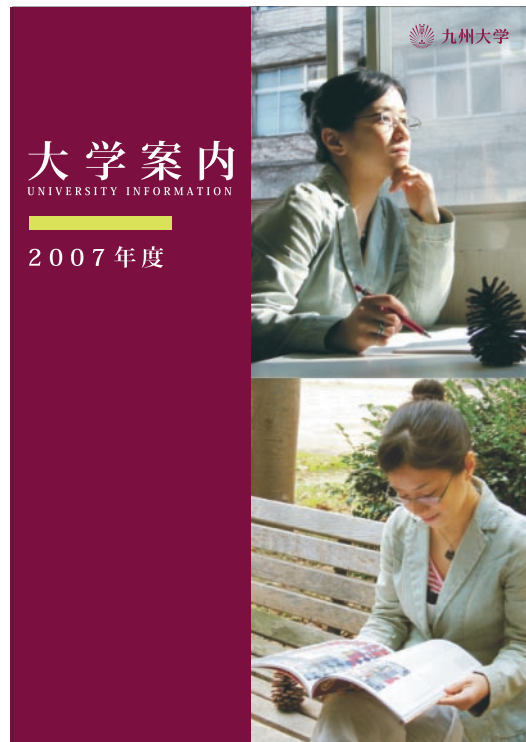
定期的に刊行される印刷物 -5

■大学案内

事例 01（帯状に UI カラーを展開）



事例 02（帯状に UI カラーを展開）



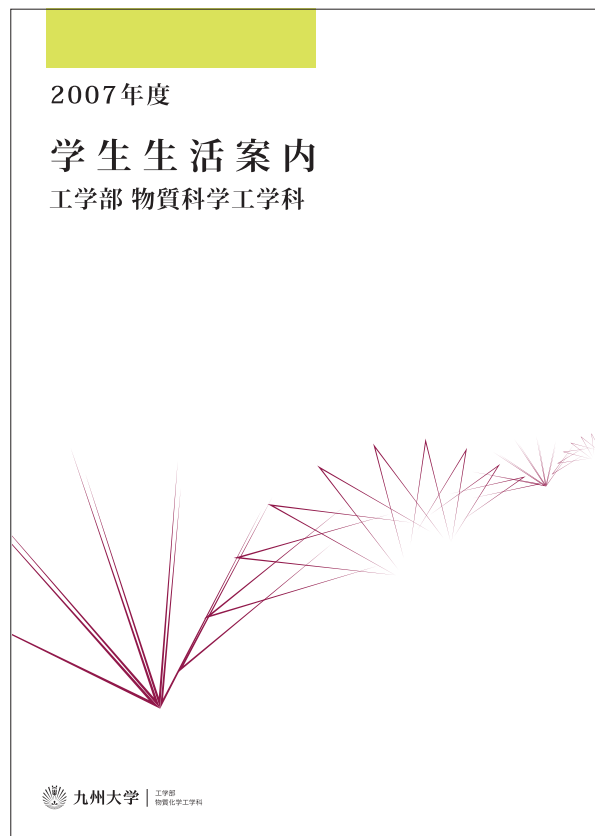
事例 03（ラベル状に UI カラーを展開）



定期的に刊行される印刷物 -6

■学生生活案内

A4 版



A5 版



九州大学 UI プロジェクトチーム

九州大学広報室

九州大学 大学院芸術工学研究院、大学院芸術工学府、芸術工学部

池田美奈子、伊原久裕、今村 健、尾方康弘、大野純子、後藤 萌、中島 愛、バイスラー亜希、
馬場 誠、平野尊治、廣嶋まい、松田淳司、三浦由佳、元松 翠、輪田 慧

発行日： 2007 年 3 月 31 日

発行： 九州大学広報室